

地域研修カリキュラム

※講師等との調整により、カリキュラムに若干の変更の可能性があります。

オンライン
デマンド
講義
視聴時間
約
2.6
時間
※受講必須のみの場合

単元名／講師		●：受講必須	◇：受講任意	時間
災害対策本部が行う対策立案プロセス				
1-1	災害対策本部の活動サイクル	林春男 (京都大学)	●	15分
1-2	当面の対応計画の策定		●	15分
1-3	当面の対応計画策定のための災害対策本部での情報処理		●	15分
1-4	災害対策本部会議の進め方		●	15分
避難所運営等 避難生活支援				
2-1	全体像	田村圭子 (新潟大学) 山本晋吾 (ひょうご震災記念 21世紀研究機構)	●	5分
2-2	避難所の運営サイクルの確立		●	4分
2-3	情報の取得・管理・共有		●	3分
2-4	食料・物資管理		●	5分
2-5	トイレの確保・管理		●	5分
2-6	衛生的な環境の維持		●	4分
2-7	避難者の健康管理		●	5分
2-8	寝床の改善		●	3分
災害廃棄物処理				
3-1	災害廃棄物処理の概要	環境省	●	10分
3-2	災害廃棄物処理 自治体における発災直後の対応	環境省	●	5分
3-3	災害廃棄物処理(事例)	常総市	◇	40分
生活再建支援業務				
4-1	生活再建業務の全体像	田村 圭子 (新潟大学)	●	30分
4-2	住家の被害認定調査の概要	堀江 啓 (インテリリスク総研)	◇	25分
安否確認業務				
5	安否確認業務	田村 圭子 (新潟大学)	●	15分

リアルタイム
研修

時間	単元	講師	分	単元の概要
09:30 ~09:40	- (オリエンテーション)	(事務局)	10分	
09:40 ~10:10	1 【講義】 山形県におけるリスク①	山形地方気象台	30分	山形県に想定されるリスクを学ぶ(気象台の立場から)。
10:10 ~10:40	2 【講義】 山形県におけるリスク②	東北地方整備局	30分	山形県に想定されるリスクを学ぶ(地方整備局の立場から)。
10:40 ~10:50	- 休憩		10分	
10:50 ~12:00	3 【演習①】災害対策本部における 初動対応研修①	新潟大学 田村圭子教授	70分	災害対策本部における状況見積もりの考え方について学ぶ。
12:00 ~13:00	- 昼休み		60分	
13:00 ~16:20	4 【演習②】災害対策本部における 初動対応研修②	新潟大学 田村圭子教授	200分	災害対策本部を中心とした対応業務方針の考え方について学ぶ。
16:20 ~16:50	5 全体討論(ふりかえり)	新潟大学 田村圭子教授	30分	研修を通じて学んだことをふりかえり、今後の本部体制について活かすべきポイントを学ぶ。
16:50 ~17:00	- (閉講)	(事務局)	10分	

コーディネーター

新潟大学 危機管理本部
危機管理センター 教授

【プロフィール】 田村 圭子 氏

新潟大学 危機管理本部 危機管理センター教授。平成16年3月京都大学・博士（情報学）。専門は危機管理・災害福祉。内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」座長、新潟県「防災会議」委員などを務める。

共 催



内閣府（防災）

運営・企画

Science Craft
株式会社サイエンスクラフト